

「本と楽譜とオリンピックと私」

音楽科 山岡 愛

皆さん、パリオリンピックは見ましたか？ 大勢の聴衆を魅了した選手一人一人に「感動をありがとうございます！」と叫びたいですね！ 勝敗よりも、美しい学びの光景にたくさん出会えました。選手同士が、国を超えて、助け合い、励まし合い、心温まる場面に遭遇し、世界はつながっている！と改めて感じました。それこそ、オリンピックは壮大でドラマティックな物語を読んでいるような感覚になりますね！オリンピックこそ、リアル本そのものだとも実感しました！

さて、本について書きましょう。恥ずかしながら私は本を読むほうではなく、幼い時から楽譜と向き合う時間が長かったです。教師になり、指揮をさせていただくことが多くなると、楽譜の中に物語を描き、起承転結を考えます。また、楽譜の中に感情の喜怒哀楽を感じ、一曲演奏を終えると一冊読み終えたような達成感を感じます。指揮を振るとき、この楽譜上の物語を、聴衆に大げさに伝えることをいつも心掛けています。「本を読む」と「楽譜を読む」ことは似ていると感じたので書きました。さてさて、次こそ本のことを書きますね！

こんな私でも人生の中で一度、本にどはまりした時期がありました。それは小6の頃、江戸川乱歩の「少年探偵団」シリーズと宗田理の「ぼくらの7日間戦争」シリーズの、この2シリーズ物に、時間を忘れて、時間を掛けて読みました。はまったら抜けられない！ 読み進めていくうちに、どんどん想像が膨らみ、私の頭の中では、様々な登場人物が出来上がり、私も物語の中に入り込んで対話していました。もう30年以上も前の話になりますが、未だその時の驚きや話の内容は鮮明に私の記憶に残っています。

せっかくの機会ですので、教員本の紹介をして終わります。夫から明治時代の音楽の教科書とどのように授業を進めるかが書かれている本の複製版をもらいました。その本には、「なぜ音楽の授業が子供に必要なのか？」の問いに対して、当時の文部省は、「肺を強くする」「発音を正しくする」「聴覚を養う」「精神回復」と明記しておりました。今は新学習指導要領といって、授業を行うにあたり各教科で様々な目標が書かれた辞書のような本がありますが、その当時は、この4つの目標に集約され、授業が進められていたようです。もし、私が明治時代の音楽の教員で、4つの目標のもと授業を進めていたとしたら・・・と想像すると、それだけでも面白そうですね？ 本って、想像力豊かになりますね！ それこそ、生徒に読書の啓発をするより、私が読書をしなくては！ですね！ さあ、読書の秋、芸術の秋がきますよ！ 一緒に本や芸術を楽しみましょうね！

(※ 『少年探偵団』と『ぼくらの7日間戦争』の本は、図書館にあります。)

☆一人6冊以上、本を借りましょう☆

1学期の貸出し冊数の平均をお知らせします。(本当はあまりお知らせしたくない数値なのですが・・・)

2年・・・ 1.2冊 3年・・・1.7冊 4年・・・4.5冊 5年・・・2.9冊 6年・・・1.2冊

(全校平均・・・2.2冊)

ここ最近で一番低い数字になっています。「1年生がいない。」「図書館がある4階に普通教室がない。」等の理由はあると思いますが、それにしても・・・・です。

このままでは、『一人6冊以上の貸出し』の目標達成も難しい?いやいや、これから頑張りましょう!

10月の初めには、「皆さんが図書館に置いてほしい本」の希望調査も行います。できるだけ皆さんの要望にお答えできるような図書館にしていきたいと思っておりますので、是非、図書館に足を運んでみてください。

～新刊紹介～(○は入荷済み。●は、9月下旬入荷予定)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| ○ 『サンショウウオの四十九日』 | 朝比奈秋【著】 |
| ○ 『ハリ山行』 | 松永K三蔵【著】 |
| ○ 『補強版 九十歳。何がめでたい』 | 佐藤愛子【著】 |
| ○ 『赤と青のガウン』 | 彬子女王【著】 |
| ○ 『いちいち幸せになる本』 | キャメレオン竹田【著】 |
| ○ 『団地のふたり』 | 藤野千夜【著】 |
| ○ 『正体』 | 染井為人【著】 |
| ○ 『すっきりわかるユニバーサルスタジオジャパン』 | 最強 MAP&攻略わざ調査隊【著】 |
| ○ 『るるぶハウステンボス』 | 情報メディア編集部【著】 |
| ○ 『境界線』 | 中山七里【著】 |
| ○ 『ぼくが生きてる、ふたつの世界』 | 五十嵐大【著】 |
| ○ 『最後の晩ごはん 優しい犬とカレーライス』 | 榎野道流【著】 |
| ● 『いのちをまもる図鑑 最強のピンチ』 | 池上彰【著】 |
| ● 『眠れないほどおもしろい源氏物語』 | 板野博行【著】 |
| ● 『眠れないほどおもしろい紫式部日記』 | 板野博行【著】 |
| ● 『眠れないほどおもしろい枕草子』 | 岡本梨奈【著】 |
| ● 『もうじきたべられるぼく』 | はせがわゆうじ【著】 |
| ● 『あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。』 | 汐見夏衛【著】 |
| ● 『小学生でもわかる世界史』 | ぴよぴよ【著】 |
| ● 『5分で読める!誰かに話したくなる怖い話』 | このミステリーがすごい編集部【編】 |
| ● 『わたしの知る花』 | 町田そのこ【著】 |

1学期や夏休み中に借りている本は、至急返却してください。

